

「お下様」



てから
なっユ
とマシ
嫁たる
花き作
のてを
ドし子
一をは
ガ伽で
ボ夜圈
主晩精
領每妖
特別精
妖孕子
行快性
強



のてを
ドし子
一をは
ガ伽で
ボ夜圈
主晩精
領每妖
特別精
妖孕子
行快性
強

おとも
あで
したと
娠こと
して必
妊ける
る母の
を続け
る母の
性交母
より婦
夫高ま





母乳を出すだけで
射精と同じ快感が
全身を駆け巡る

フン...
これぞ
良かっ

おっぱいおっぱい
大好きです
おっぱいおっぱい



.....
おっぱいおっぱい
大好きです
おっぱいおっぱい

おっぱいおっぱい
大好きです
おっぱいおっぱい

おっぱいおっぱい
大好きです
おっぱいおっぱい

日に何度かはこうして
夫に頼み愛撫されては
射精の営みのひとつだった

はマシュの嫁と旦那の営み
を求めた妻となつた
さぬ得し成りてと
アクメのクロシンク
メのクロシンクに
つけて求めた
のだった
お互い
のだった
お互い
のだった





花嫁衣装を脱がされ隠された
 ほぼ全裸とけ出し出たばかりの頃と比べ
 この世の良くなってきた肉體は
 肉付きの女として男を迎えた
 証でもあった妊娠していたが
 すでに初夜により繰り返し受精
 妖精淫紋のためこうして
 毎夜夫との子作りは
 続けられていた

本来自来恥すかしさを
 覚える姿であつても
 夫である領主に対しては
 すでに羞恥以上に
 迎える喜びが増していた

反り返る程に勃起した
夫のペニスに自然と肉体は
反応しメスへと変貌させる
子宮まで直接届くそれは
淫紋無しでも確実に孕ませる程
生殖に特化したものだった

アッ



そのちんぽを唾えたことの
あるアナルも夫のモノに
反応し性器へと変わり
クリリングで
感度のあげられた淫核も
より尖らせていく
もう完全にこのちんぽ用に
なっていたのだ



あーん
あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

こうして子作りをしたあとも
膾以外も丹念に愛され
隅々まで夫の愛を与えられた
彼女の霊基に消せないほどの
絆が与えられていた

それは記憶が戻ったとして
決して揺るがない程に
魂に刻まれた絆

本当のマスターである
彼との繋がりには
徐々に細くなっていた











トキメク (Tokimeku)

あはれ (Ahare) / 気持ちいい (Aishite) / 気持ちいい (Aishite) / 気持ちいい (Aishite)

気持ちいい (Aishite)

エンプ (Empu)

気持ちいい (Aishite)

気持ちいい (Aishite)

気持ちいい (Aishite)

気持ちいい (Aishite)

気持ちいい (Aishite)

気持ちいい (Aishite)

